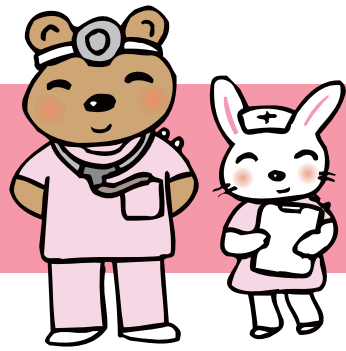


その他の情報



1. くすりの飲ませ方

●シロップ剤

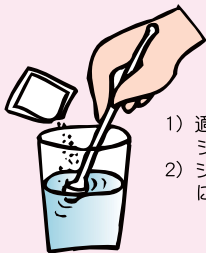
- 1) かるく振って中身を均一にします。
- 2) 指示にしたがってきちんと計量カップ等で計ります。
- 3) 乳児にはスプーンやスポイトなどで頬の内側に落として少しずつ飲ませ、口直しに水やぬるま湯を飲ませます。



- 4) 赤ちゃんにはスプーンやスポイトで飲ませることがおぼつかしい場合は乳首を使うと良いでしょう。

- ・シロップ剤と粉薬が処方された場合、混ぜてよいか薬剤師にあらかじめ確認しましょう。
- ・使った計量カップ等はきれいに洗っておきましょう。

●ドライシロップ剤



- 1) 適当量の水にとかしてシロップにしましょう。
- 2) シロップ剤と同じように飲ませます。

・ミルク等には溶かさなくてください。

●^{こなぐすり}粉薬(顆粒剤)

- 1) 少量の水で口の中をうるおします。
- 2) 粉薬を口の中へ入れます。
- 3) コップ一杯の水またはぬるま湯を飲ませます。



粉薬をそのまま与えると、味を嫌ったり、おせてしまつてうまく飲めないお子さんもいます。飲みにくい場合は次のようにいる工夫してください。

- ・少量の水、ぬるま湯などで練り、頬の内側や上あごにこすり付けて飲ませます。
- ・適量の水、ぬるま湯でとかし、スプーンやスポイトで少量づつ、なるべく口の奥に流し込みます。

●錠剤・カプセル剤



コップ一杯の水またはぬるま湯といっしょに飲ませます。

- ・お子さんを座らせた状態で飲ませてください。(寝かせたまま飲ませると窒息するおそれがあります)
- ・飲んだ後、口の中に錠剤がのこっているかどうかチェックしてください。(まれに口の中にそのまま残っていることがあります)

●座薬

- 1) 先のとがった方を肛門にあてて座薬を一気に入れます。
- 2) 入れたら、10秒程おさえておきます。



- ・2分の1量の指示の時は包装フィルムごと清潔なハサミ等で半分に切り、フィルムをはがし切り口の反対側から入れます。
- ・座薬を入れたあとうんちをした場合は、出てきた座薬を見てください。丸ごと残っている時は再度入れ直してください。

●塗り薬



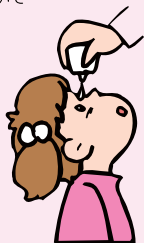
- 1) 患部をきれいにします。
- 2) 保護者の手指をきれいに洗います。
- 3) 適量を指先につけて、医師より指示のあった部位(症状のある部位)によく塗り、よくのばします。

・チューブから直接患部には塗らないでください。

●点眼剤

容器の先が目にさわらないようにし「くすり」1滴を落とします。

- ・「くすり」をさした後、お子さんが手で目をこすらないようにしてください。



2. 救急車を呼ぶとき

- 1) 「119番」に電話します。



- 2) 「火事ですか」「救急車ですか」と聞かれます。

火事ですか？
救急車ですか？

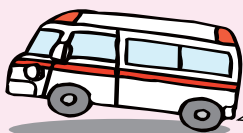


- 3) 「救急車です」と答える。

救急車です。



- 4) 続いて消防署から聞かれることに簡素に答えてください。



「南相馬市〇〇区〇〇町の〇〇です」
(正確に伝えるようにしましょう)
「子どもが頭を打って出血してます」
「意識はあります」
「〇〇公園の隣です」



●住所、名前は？
どうしましたか？
意識はありますか？
目印になるものはありますか？

